平成30年度 図書館活動 目標・取組一覧

柱	番号	目標	取 組 内 容
I			「聖籠町子ども読書活動推進計画」の着実な実行に努める。
子ど			成長(年齢)に合わせた選書を行う。
子どもたち			ブックスタート・ブックスタートプラス事業を実施する。
の 心			「おはなし会」やボランティアによる「紙しばい会」を開催する。
を 豊	1	児童サービスの充実	移動図書館の巡回と「読み聞かせ」を実施する。
かに			団体貸出や「調べ学習」などの資料提供支援を行う。
育 む 図			訪問事業により、図書館の幅広い利用や活用につなげる。
書館			ティーンズ向け資料の充実・活用と情報発信
ДН			こども園・司書教諭・学校図書館司書との情報交換により、現状と課題を共有する。
地	1		調査・レファレンスについて、親切丁寧なサービスを提供する。
域に担		図書館利用の推進	県内外の図書館と連携し、利用者サービスの向上を図る。
根ざし			わかりやすいサイン設置により、利用しやすい環境整備を行う。
` `	2	図書館資料の収集提供	利用者ニーズに応じた資料の収集と提供を行う。
暮らし	2		地域・行政資料の収集・保存・提供
に 役 立		情報発信の充実	広報・ホームページにより、積極的な情報発信を行う。
· つ 図	3		テーマ展示やコーナー展示により、資料の提供を行う。
書館			「まち情報ギャラリー」を活用し、各種情報発信を行う。
図Ⅲ書	1	利用環境の整備	安心して利用できるよう安全管理と防災体制を整える。
館誰もが	1	利用	安全性・快適性を確保するため施設の点検や巡回を行う。
か 集 え	2	各種事業の開催と支援	所蔵資料を活用した講座や学習会を開催する。
る	2	行性事業の別間と又仮	趣味や作品発表など利用者の情報発信の支援を行う。
が IV 生	1	職員の充実	利用者サービスの低下を招くことのないよう適切な人員配置に努める。
き資生格	1		職員の資質を高め、利用者サービスの向上につなげる。
きを と持 活っ	2	関係団体との協働	ボランティア団体の活動を支援・育成し、利用者サービスの向上に努める。
躍た す職	Δ		図書館協議会の開催により意見提案を求める。
る員 図と	3	町民意見の反映	「みなさんの声」による要望に適切に回答反映させる。
書町館民	J	™」以忌允♥川乂吹	普段からコミュニケーションを図り利用者ニーズを意識する。

〈評価段階〉

1次評価 (図書館職員)

指標別評価	評価基準	目標達成率
A	目標を達成できた	目標値の100%以上
В	目標をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満
С	目標をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満
D	目標を達成できなかった	目標値の50%未満

2次評価 (図書館協議会)

 $I \sim IV$ の事業項目の達成状況について各委員から $A \sim D$ のいずれかの評価を行っていただき、その評点平均点により、最終的に各項目の $A \sim D$ の総合評価を決定します。

各委員の評価

総合評価	評価基準	評点
A	目標を達成できた	3
В	目標をほぼ達成できた	2
С	目標をあまり達成できなかった	1
D	目標を達成できなかった	0

協議会の評価

総合評価	評価基準	各委員の評点の平均
А	目標を達成できた	2.8以上
В	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
С	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

I 子どもたちの心を豊かに育む図書館

1 児童サービスの充実

【取組事項】

- ・「聖籠町子ども読書活動推進計画」の着実な実行に努める。
- ・成長(年齢)に合わせた選書を行う。
- ・ブックスタート・ブックスタートプラス事業を実施する。
- 「おはなし会」やボランティアによる「紙しばい会」を開催する。
- ・移動図書館の巡回と「読み聞かせ」を実施する。
- ・団体貸出や「調べ学習」などの資料提供支援を行う。
- ・訪問(受入れ・出張)事業により、図書館の幅広い利用や活用につなげる。
- ・ティーンズ向け資料の充実・活用と情報発信
- ・こども園・司書教諭・学校図書館司書との情報交換により、現状と課題を共有する。

〈評価の指標〉

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
児童図書貸出冊数	66, 929⊞	67, 600⊞	69, 497冊	A
0~18歳貸出利用者数	7,965人	8,100人	8,598人	A
児童図書蔵書冊数	47, 511 ⊞	48,000冊	48,846冊	A
おはなし会参加者数	526人	530人	526人	В
団体貸出利用冊数	20, 160冊	21,000⊞	22, 577冊	A
訪問(受入れ・出張)事業参加者数	2,905人	3,000人	3,528人	A
移動図書館車貸出冊数	10, 935∰	11,000冊	11, 564冊	A
こども園・学校担当者会議の開催数	8回	8回	8回	A

〈1次評価者記入〉

【成果と課題】

「おはなし会参加者数」以外の指標については目標値を達成し、当館の児童サービスが順調に伸びており、町内に定着してきている。特に校園など団体を対象に連携して実施する訪問事業により、読み聞かせの機会を町内の子どもたちに広く平等に提供することができた。 当日の来館者が対象のおはなし会については、広報の工夫や内容充実を図り継続していきたい。

〈2次評価者記入〉

【評価内容】

1次評価における指標別評価は、ほぼ目標が達成され、前年度実績より増加し良好である。特に団体貸出利用冊数、訪問事業参加者数については、大幅に増加し、児童サービスの充実が図られている。 おはなし会参加者数においては、前年度同数であり頭打ちを懸念する声もある。社会情勢の変化などの要因も考えられるが、子どもが読書に親しむきっかけとして重要な役割を担っている活動であり、分析と対策を求めたい。 今後も子どもたちの読書活動のサポート役としての役割に大いに期待したい。

総合評価

Α

Ⅱ 地域に根ざし、暮らしに役立つ図書館

1 図書館利用の推進

【取組事項】

- ・調査・レファレンスについて、親切丁寧なサービスを提供する。
- ・県内外の図書館と連携し、利用者サービスの向上を図る。
- ・わかりやすいサイン設置により、利用しやすい環境整備を行う。

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
入館者数	84,681人	90,000人	85,854人	В
レファレンス件数 (課題解決)	148件	150件	128件	С
" (所蔵照会)	3,108件		3,057件	
相互貸借数(貸出・借受)	280件	280件	193件	С

2 図書館資料の収集提供

【取組事項】

- ・利用者ニーズに応じた資料の収集と提供を行う。
- ・郷土・行政資料のほか、町内立地企業に関する資料も収集提供する。

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
総貸出点数	143, 548点	145,000点	149, 506点	A
有効登録者数	3,387人	3,420人	3,407人	В
予約・リクエスト件数	1,585件	1,600件	1,673件	A

3 情報発信の充実

【取組事項】

- ・広報・ホームペーシーにより、積極的な情報発信を行う。
- ・テーマ展示やコーナー展示により、資料の提供を行う。
- 「まち情報ギャラリー」を活用し、各種情報発信を行う。

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
定期的なホームページの更新 (回数)	33回	36回	42回	A
テーマ展示・コーナー展示実施回数	109回	100回	117回	A

〈1次評価者記入〉

【成果と課題】

- ・入館者は目標値に届かなかったが、総貸出点数は目標値を上回ることができた。
- ・レファレンス件数減少への対応としては、カウンターで待つだけではなく、フロアワークを 行い、利用者にアプローチをしていきたい。

〈2次評価者記入〉

【評価内容】

1次評価における指標別評価は、おおむね前年度を上回っている。多様な社会変化の中で、仮に微増であってもそれは評価すべきである。入館者数、貸出点数、有効登録者数、予約リクエスト件数などはいずれも前年の大幅マイナスから大きく回復している。こうした指標において増加を見ているという事実は、当館が期待されている暮らしに役立つ図書館という役割において、利用者から一定の評価を得ていると言ってよい。レファレンス、相互貸借の指標においては、そもそも目標設定がふさわしいのかという委員の声も複数上がっている。

総合評価

B

Ⅲ 誰もが集える図書館

1 利用環境の整備

【取組事項】 ・安心して利用できるよう安全管理と防災体制を整える。

・安全性・快適性を確保するため施設の点検や巡回を行う。

〈評価の指標〉

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
消防・防災訓練(回数)	3回	3回	3回	A
館内・館外巡視 (1日あたりの巡視回数)	3回	4回	4回	A

2 各種事業の開催と支援

【取組事項】 ・所蔵資料を活用した講座や講演会を開催する。

・町民等が主体となって行う事業に関して共催・後援する。

〈評価の指標〉

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
一般向け事業(回数)	22回	22回	27回	A
子ども向け事業 (回数)	7回	7回	7回	A

〈1次評価者記入〉

【成果と課題】

- ・利用者が快適に図書館を利用できるよう、防災訓練や日常の館内外の巡視を行うとともに職員間で情報の共有を行っている。
- ・各種事業を、計画どおり実施し、概ね好評を頂いた。特に町民主体の作品展等は多くの来場者があり、学びの場としても成果があったのではないかと思う。今後も人材を掘り起こし、継続していきたい。

〈2次評価者記入〉

【評価内容】

1次評価における指標別評価は、全てA評価で目標を達成できたということで大変良好である。この項目は運営の目標値であるので、職員の努力によって達成可能なものである。実施している回数などから見て、職員の努力は十分に評価できる。しかし、各委員から様々な個別意見・要望が出されている。図書館評価の指標数値に表れない工夫や運用の部分で、図書館がどれだけの安心感・満足度を利用者に感じてもらえるかということである。個別意見を参考にひとつひとつ、改善・工夫を重ねてもらいたい。

総合評価

Α

Ⅳ 資格を持った職員と町民が生き生きと活躍する図書館

1 職員の充実

【取組事項】 ・利用者サービスの低下を招くことのないよう適切な人員配置に努める。

・職員の資質を高め、利用者サービスの向上につなげる。

〈評価の指標〉

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
正規職員数	6人	6人	6人	
臨時職員数	6人	6人	6人	
パート職員数	5人	5人	5人	
職員研修実施回数(外部及び館内)	18回	18回	11回	С
司書会議及び選書会議の回数	46回	50回	42回	C

2 関係団体との協働

【取組事項】

- ・ボランティア団体の活動を支援・育成し、利用者サービスの向上に努める。
- ・図書館協議会の開催により意見提案を求める。

〈評価の指標〉

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
ボランティア活動日数	193日		177日	
図書館協議会開催日数	3回		2回	

3 町民の意見反映

【取組事項】

- ・「みなさんの声」による要望に適切に回答反映させる。
- ・普段からコミュニケーションを図り利用者ニーズを意識する。

〈評価の指標〉

指標	平成29年度実績	平成30年度目標値	平成30年度実績	指標別評価
「みなさんの声」投稿数	15件		17件	

〈1次評価者記入〉

【成果と課題】

- ・選書会議の回数は業務の都合で時間がとれず目標を下回った。
- ・研修は他機関と合同で開催するなど工夫した。外部研修の受講は事前にしっかり情報収集し研修成果を上げたい。
- ・ボランティアの活動は来館者から高い評価をいただいている。
- ・図書館協議会は2回であったが、効率的に建設的な議論をしていただけた。

〈2次評価者記入〉

【評価内容】

1次評価における指標別評価は、すべてにおいてC評価で、残念である。職員研修と選書会議の回数は減っているが、内容が伴い結果として図書館の充実につながるのであれば、実施回数などは問題視しない。しかし、重要な課題、議題があるのに実施出来なかったとなれば再考を要する。そもそも目標値の設定がふさわしいのか検討の必要がある。(回数ではなく内容での評価を検討)今後も利用者とコミュニケーションを図り、サービス向上とよりよい図書館運営ができるよう努めていただきたい。

総合評価

(